

「パーキンソン病患者の眼球運動評価方法に関する研究」へのご協力のお願い

1. 研究の目的と内容

パーキンソン病患者の発症率は80歳代で年間650人/10万人、有病率は4000人/10万人(De Lau LM, etc. Lancet Neurol 2006)との疫学調査があり、日本の人口の10%が80歳以上とした場合、およそ年間78,000人が発症し、有病者は48万人と推計されています。また、今後の我が国における高齢化予測からパーキンソン病患者は倍増すると予想されます。

そこで今回、パーキンソン病に罹患した患者さんの眼球運動に関して運動機能の評価に関して研究を行います。

2. 研究の方法

当院でパーキンソン病と診断した患者様に動画撮影をお願いし、スマートフォンを用いて眼球運動データ解析します。パーキンソン病の重症度分類であるMDS-UPDRSスコアに基づき自動的に重症度を評価するプログラムを作成しました。本プログラムが重症度を正確に診断できるかを動画を用いて検証します。

3. 協力者への利益と不利益

この研究へのご協力により、すぐにあなたの個人的な利益につながることはないと考えます。MDS-UPDRSスコアが本プログラムで正確に診断できれば、多くのパーキンソン病患者が正確な診断に基づき治療を行うことができるようになります。

研究成果の公表の際には、個人が特定されることはなく、公表による個人への不利益はありません。

4. 研究者の同意について

この研究へのご協力は、完全にあなたの自由意志によります。また、一旦同意し検査が終わった場合でも、同意の撤回が可能です。同意されない場合や同意撤回の場合においても、診療を通じた不利益は一切ありません。

5. プライバシーの保護について

この研究のためにいただいた個人情報はずべて本人を特定できる氏名や住所などを省いた状態でデータ化され、解析に使用されます。

6. 費用について

研究協力に伴う費用負担の減少・増加はありません。

連絡先：佐賀県医療センター好生館 脳神経内科 0952-24-2171

研究責任者名：江里口誠